

第8回K I Uインターネット教育フォーラム

チュートリアル部 簡単ホームページの作成

チーフ インストラクター 宮崎 智次郎 (麗澤高等学校)
ティーチング アシスタント(TA) K I U教育技術部会 有志

今日の内容

- 1 . ホームページ (Web page) についての基礎知識を説明します。
- 2 . Word97 と Netscape Composer を用いた簡単なホームページ (Web page) の作成方法を学習します。

ホームページ(Web page)の基礎知識

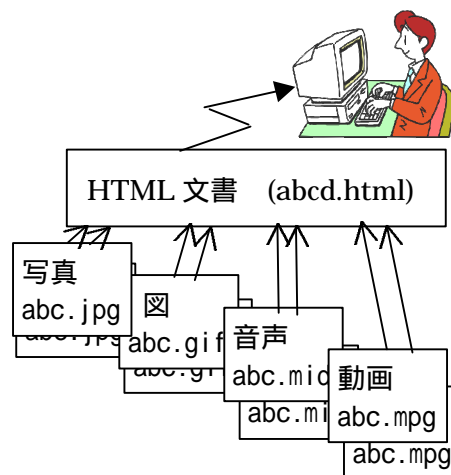
- 1 . ホームページ (Web page) とは、

インターネットを利用するサービスの中で、現在もっともよく知られ、利用されるようになったのが、Word Wide Web サービスです。文字だけでなく、静止画、動画、音声も使った情報を見ることができ、一つのページを出発して、ハイパーリンクで、次から次へと簡単に情報を渡り歩いていけることから、インターネットの花形選手として、世の中にインターネットを急速に広める役割をはたしました。

このサービスは、ユーザーのコンピュータから、WWWサービスを提供している所(サイトという)のコンピュータに、HTTP プロトコル(Hyper Text Transfer Protocol*) という約束で通信し、HTML 文書**でかかれたページ(Web ページ)につなぐ(アクセスする)ことによって、文字、音声、静止画、動画などのマルチメディア情報を受け取ることができるものです。「ホームページ」とは、このページの表紙にあたる、はじめのページのことを言いますが、現在では、そのすべてのページをさしていることが多いようです。

- 2 . ホームページの構造 :

ホームページは、HTML 文書を中心として、文書を表示し、その中に書いてある命令文により、音声や静止画などのマルチメディア情報を貼りつけて読み出すような構造でできています。このような構造をハイパーテキスト***といいます。(右図)



(注) Hyper Text Transfer Protocol* : WWW で、HTML 文書のやりとりに使われる通信プロトコル(プログラム、文法のような約束)。基本的にコンピュ

ータの機種に依存しないで情報をやり取りできるように開発された。

HTML 文書** Hyper Text Markup Language : ホームページをレイアウトしてハイパーテキストを実現するための言語。

ハイパーテキスト*** hyper text 複数のファイルを相互に関連づけて参照したり引用したりする概念。音声、静止画、動画などを取り込んだマルチメディアの表現ができる構造。

3 . ホームページ作成の方法

ホームページを作るには、HTML 文を書くことが必要です。具体的には次の3通りの方法があります。それぞれ、一長一短がありますので作るページの内容を考えて自分にあった方法をとるのが良いと思います。

- (1) 直接 HTML 文で書く方法 : 「メモ帳」などを利用して書きます。

特徴である「タグ (TAG)」の意味を覚えるといろいろな機能を盛り込んだページが作成できます。余計なソフトを購入しない分、安く作成できます。

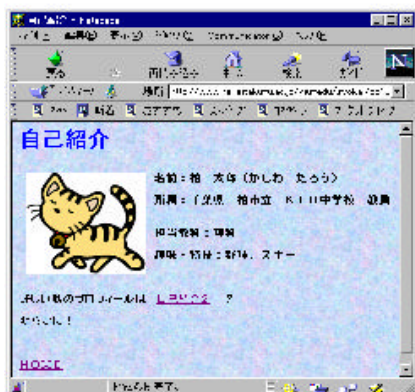
もう少し詳しいことについては、麗澤高等学校のホームページの中の「教員生徒のページ」にある「ホームページの作成」を参照してください。

URL は <http://www.hs.reitaku-u.ac.jp/kyousei/html/indexhl.htm> です。

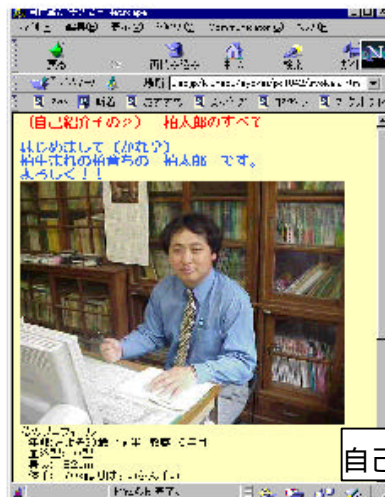
- (2) ワードプロなどで作った文書などを、変換する。 : 最近のワードプロや表計算ソフトには、作った文書をホームページに変換して (HTML 文に直して) 保存する機能をもっているもの (MS-WORD や一太郎など) がでています。ワードプロと同じ操作で手軽に作成できます。しかし、変換の際に余計な情報も持たしてしまうので、そのホームページのファイルの大きさが大きくなる欠点があります。
- (3) ホームページ作成用ソフトを用いる : インターネットブラウザ (Netscape や Internet Explorer) に付属している簡易型のものや本格的なソフトまでいろいろあります。ソフトの使用方法を覚える必要がありますが、(1)に比べると簡易な操作で見栄えの良いホームページを作成できます。

簡単なホームページの作成（実習）

今日は、上記の (2)のワープロを利用する方法、(3)のホームページ作成用ソフトを利用する方法で実際に自己紹介のページを作ってみましょう。



自己紹介その 1



自己紹介その 2

【実習 1】自己紹介のページを Word97 を用いて作成します。

(1)事前に Word97 でつくってある、「自己紹介その 1」の文書（見本）をフロッピーから読み込みます。

フロッピーを本体に入れてください。（目の前のラベルと同じ色のラベルのはってある機械の真中の上のところ）

スタート Office ドキュメントを開く

検索先の窓の右側の ボタンをクリックして 3.5 インチ FD(A:) を選びます。
syokai1.doc を開きます。（選んで **開く** のボタンを押す）

(2)内容を自分の紹介に変えていってください。他の項目や一言を書いてもかまいませんが、別にもう 1 ページ作成しますので、あまり欲張らないで、もう 1 ページの方の分も残しておいてください。

（ワープロとしての使用方法がわからないときは、TA の人呼んで質問してください）

(3)ワープロの文書を HTML 文書に変換して保存します。

画面の上方の ファイル(F) HTML 形式で保存(H)

保存先の窓の表示が 3.5 インチ FD(A:) であることを確認。

（違う時は の窓の右側 のボタンをクリック 3.5 インチ FD(A:) を選びます。）

ファイル名は syokai1 で拡張子につけません。 **保存** を押します。

（自動的に .htm または .html がつきます）

Word の書式の一部が失われるという旨のメッセージが出ますが はい を選んで保存を続けます。

使用するコード体系 は、日本語（シフト JIS）を選びます。

- (4) 挿し絵の 図を入れます。著作権フリーの図や絵が C D - R O M などで販売されていたり、インターネット上で手に入れることができます。今日は次のところから好きなものを選んでください。

カーソルを自己紹介の下の行に移動しておきます。

画面の上方の 挿入(I) 図(P)

ファイルから(F)

検索先の窓の右側の ボタンをクリック

して 'hsmail1' の Students (S:)

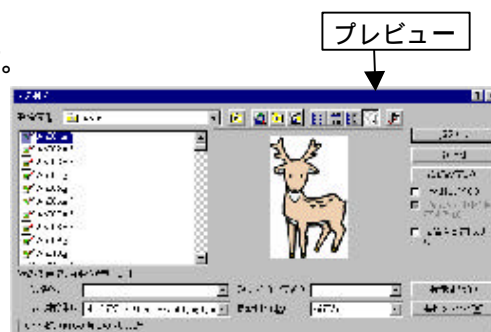
sozai-Animal をクリック

上の右から 2 つめのボタン (プレビュー) を

押しと図が見えます。好きなものを 1 つ選んで

挿入(R)

を押します。



- (5) ホームページの細かい書式を調整します。

図の位置を調整します。

図の上でマウスをクリック 書式(O) 図(I) とします。

位置は「右揃え」を選び OK を押します。

ページの背景を決めます。 書式(O) 背景(K) で、色やテクスチャから気に入ったものを選びます。

文字のフォント（書体）、大きさや色などを決めます。

かえたい文字を選択します。マウスでドラッグして選択します。（あるいは文字の始めでクリックしてシフトキーを押しながら キー を押して動かしていきます。）

- (6) ハイパーリンクを指定します。

文の下にある 自己紹介その 2 をマウスでドラッグして選択します。

挿入(I) ハイパーリンク(I) を選びます。

上の白い窓の横の 参照ボタンを押して、検索先を 3.5 インチ FD(A:) にします。

Syokai2.htm を選んで、開くを押します。

左下のチェックボックス(相対パスで指定)にチェックされていることを確認して OK

【補足】リンクの飛び先に URL を書くと、他のサーバーのホームページにリンクできます。（例 . HOME には <http://www.hs.reitaku-u.ac.jp/kiu-edu/syokai.html> が設定してあります）

- (7) 保存します。 ファイル(F) 上書き保存(s)

(8)実際にどのように見えるかをプレビューで見ます。

ファイル(F) Web ページプレビュー(W)

【実習 2】Netscape Composer で別に 「自己紹介その 2」 のページを作成します。

(1) 実習 1 のページのプレビューで 自己紹介その 2 のところをクリックします。

事前に Netscape Composer でつくってある自己紹介のファイル(見本)が画面に出ます。

(2) Netscape Composer で編集します。

ファイル(F) ページを編集(E) とすると、Netscape Composer の編集画面に変わります。

(3) 内容を自分の紹介に変えていってください。先ほどの自己紹介 1 より、やや詳しい紹介がいいかなと思います。(文字入力はワープロと同じです。方法がわからないときは、TA の人を呼んで質問してください)

(4) 自分の写真を挿入します。

カーソルを自己紹介とはじめの言葉の下の方に移動しておきます。

画面の上方の 挿入(I) 画像(I) ファイルの選択(C) を押します

検索先の窓の右側の ボタンをクリックして 3.5 インチ FD(A:) を選びます。

MVC-001 (または MVC-001.jpg) のようなファイルを開きます(選んで のボタンを押す)。受付時に撮影した写真が表れます。

続いて図の編集で大きさなどを、調整します。 を押します。

Microsoft Photo Editor というソフトが起動します。

- ・サイズを 60% に小さくします。 イメージ(I) サイズ変更(I) として、右側の窓の 100% を 60% とします。

- ・名前を変えて保存します。 ファイル(F) 名前をつけて保存(S)

保存先の窓の表示が 3.5 インチ FD(A:) であることを確認。

(違う時は の窓の右側の ボタンをクリック 3.5 インチ FD(A:) を選びます。)

ファイル名は アルファベット小文字で自分の名前 (tarou) などにします。

拡張子はつけません。(自動的に .jpg がつきます) を押します。

画像を変更したものに選び直します。

- ・ ファイルの選択(C) 先ほど保存したファイルを選択

- ・ 図の位置を設定します。 今回のおすすめは、図の左右に文が入らないタイプ(右の 2 つ以外のもの)です。

- ・ 更新 閉じる で、作成しているページに戻ります。

(5) ハイパーリンクを指定します。

文の下にある 自己紹介 1 をマウスでドラッグして選択します。

挿入(I) リンク(L) を選びます。

上の白い窓の横の 参照ボタンを押して、検索先を 3.5 1/4 FD(A:) にします。
Syokai1.html を選んで、開くを押します。

(6) 背景の色と文字の色を決めます。始めにページ全体について組み合わせを決めます。

書式(O) ページのプロパティ(P) とします。

配色と背景 の タグを押します。

配色(S)のまどで、どれかを選びます。

更新 のボタンを押すと、様子が見えますので、気に入ったものにしてください。

(7) ページの中の文字を部分的に大きくしたり、色をつけたりしたいときには、その文字をマウスでドラッグして選択し、メニューバーの左でフォント、大きさ、色を変更します。

(8) 保存します。 ファイル(F) 上書き保存(S)

(9) 実際にどのように見えるかをプレビューで見ます。

ファイル(F) Web ページプレビュー(W)

4 . ホームページをインターネットに公開する。

(1) 作成したホームページをインターネットに公開するためには、そのファイルを 24 時間動きつづけていて インターネットに常時接続している コンピュータに載せる必要があります。通常の家では、そこまでできませんので専門の業者と契約し、プロバイダーの WWW サーバーに、許可を得て (通常有料) 置くようにします。

ファイルを置く方法 (手順) は、いくつかあります。今回は説明を省きます。

(2)では、試みに麗澤高等学校の WWW サーバーにおいてみましょう。

作品が完成したら、正面右側で待機している TA に渡してください。TA が操作して、麗澤高校の WWW サーバーにおいてみます。

(3)作品を見ます。

画面上の 自己紹介 のショートカットをダブルクリックします。

今日のチュートリアル参加者の名簿が出ますので、好きなページにしてみてください。

では、これで今回の実習を終わります。

お疲れ様でした。